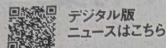


大阪

市内



デジタル版
ニュースはこちら

大阪本社 大阪版
TEL 06(6231)0131(代)
FAX 06(6201)3143
o-syakai3
@asahi.com

購読・配達のご用は
0120-33-0843 (7~21時)

広告のご用は
大阪朝日広告社
06(6867)9406
折り込みのご用は
朝日コネクト大阪
06(6226)1290

きょうの天気

降水確率		6~12時	12~18時
大阪	北	10	0
豊中	北	10	0
枚方	北北西	10	0
堺	北北西	20	0
湿度		50% 波 1.0m	

あす

大阪	北東	30	30
豊中	北東	30	30
枚方	北東	30	40
堺	北東	30	30
湿度		60% 波 0.5m	

9月23日
(旧8月13日)

日出	5.46
日入	17.54
月出	16.05
月入	1.56

月齢12.0

ロボコン世界大会へ



左から生田大喜さん、小沢航大さん、大林奏太さん、池尻顕真さん。世界大会前に最終調整をしている

「日本の技術力 見せつける」

高校生3人挑む

追手門学院大手前高校（大阪府中央区）のロボットサイエンス部が、インド南部のハイデラバードで25~27日に開かれるロボットコンテストの世界大会に出場する。日本代表となった1年生3人組は「世界一になって日本の技術力を見せつけたい」と意気込む。

「ワールド・ロボット・オリンピアード（WRO）」は、約100の国や地域の小学生から大学生が参加する国際ロボットコンテスト。4部門のうち、自動運転技術を競う部門で日本大会1位になった大林奏太さん、池尻顕真さん、生田大喜さんが挑む。

ロボットカーを走らせるのは3稜四方のコースだ。赤い障害物の右側、緑色の障害物の左側を器用に通り抜けていく。コンテストでは障害物がどこに置かれても、ぶつからずに走ることが求められる。

3人が開発したロボットカーは、レーザー光の反射や超音波を駆使して距離や形状をつかむセンサーなどを搭載し、高度な画像認識ができる。試行錯誤の結果、障害物にぶつからずに3周を3分以内に完走することができるようになったという。

さらに車体の小回りがきくよう

にと、10回以上の改良。長さ30センチ、幅20センチ、高さ20センチほどに小型化した。

3人は子どものころからロボット教室などに通い、中高一貫の追手門学院大手前中に入學してからロボットサイエンス部でロボット開発に取り組んできた。

そして、「難しい大会に挑戦したい」と今年2月から準備を始めた。タイヤやギアなどの部品は、3Dプリンターの操作が得意な生田さんがつくった。リーダーの大林さんはAIと壁打ちしながらプログラミング、ロボットが得意な池尻さんは基板づくりを担当した。

サポートをする福田哲也教諭は「3人のチームワークと役割分担が完璧です」と話す。さらに、卒業生で関西学院大学工学部1年の小沢航大さんが「自分の経験を伝えたい」とコーチとして伴走する。

「出場する部門で日本チームが入賞したことがないので、雪辱を果たしたい」と大林さんは話す。池尻さんは「日本の技術力を伝えつつ、ほかの国の出場者と交流したい」。生田さんは「2人のサポートができれば」と予備の部品作りに余念がない。

3人は将来、ITやロボティクスの世界で活躍したいという。社会に役立つ技術を開発する夢に向かって挑戦が続く。（天野みずす）

有

有権者の調査データによると、中道に投票した人たちの熱量が著しく低かったことがわかりました。有権者の熱を火さ

ポッドキャストの収録で議論する（右から）池尻和生・ネットワーク報道本部長 大阪経済大の秦正樹准教授、山根久美子記者 8日、朝日新聞大阪本社

秦正樹准
配信してい
阪ネットワ
タル編成本

「常

では、様々な現場で取材する記者や編集者、対話を重ね、ニュースを掘り下げていきます。黒猫焼きをかぶった朝日新聞オリエントナルキャラクター